

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成27年4月2日(2015.4.2)

【公表番号】特表2014-506640(P2014-506640A)

【公表日】平成26年3月17日(2014.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-014

【出願番号】特願2013-552836(P2013-552836)

【国際特許分類】

E 05 B 85/24 (2014.01)

E 05 B 65/06 (2006.01)

B 60 J 5/00 (2006.01)

【F I】

E 05 B 65/32

E 05 B 65/06 A

B 60 J 5/00 M

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月7日(2015.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

しかしいずれの先行技術も満足いくものではない。それらのシステムは通常、例えば、衝突が生じた場合、すなわち、異常な加速力が発生している間のみ、前記保持レバーが前記作動レバーユニットまたは前記ロック機構の回動をロックするように働くものである。これは実際の適用において、誤機能をもたらす結果となり得る、例えば、さびもしくは老朽化等のために前記保持レバーの移動がロックまたは遅延される場合がある。このような機能的欠陥は点検もされず、例えば、メンテナンスの一部として、前記保持レバーが動かされなければならないが、実際の適用において不可能である。本発明はこのような状況を改善することを目的とする。

この出願の発明に関連する先行技術文献情報としては、以下のものがある(国際出願日以降国際段階で引用された文献及び他国に国内移行した際に引用された文献を含む)。

(先行技術文献)

(特許文献)

(特許文献1) 国際公開第2009/150225号

(特許文献2) 独国特許出願公開第19902561号明細書

(特許文献3) 独国実用新案出願公開第202006012091号明細書

(特許文献4) 英国特許出願公開第2409705号明細書